

岩手医科大学共通教育センター
平成22年度 医・歯・薬学部合同特別講義

医薬品医療機器総合機構の役割

豊島 聰 先生

医薬品医療機器総合機構(PMDA) シニア・アドバイザー

日時 平成22年6月30日(水)14:40~16:10

場所 岩手医科大学矢巾キャンパス 第1・4講義室
いわて5大学各会場(バーチャルキャンパス)

対象 医・歯・薬学部1年生、いわて5大学学生(希望者)

◆薬学部1年生は第1講義室(メイン会場)、医・歯学部1年生は第4講義室で聴講願います。座席が許す限り、2年生以上の学生および教職員の皆さんの聴講も歓迎いたします。

豊島聰先生は、1970年東京大学薬学部をご卒業後、1975年同大学院博士課程を修了し博士の学位を取得され、同年薬学部助手になられました。1977年、NIH 国立アレルギー感染症研究所(NIAID)の博士研究員として留学し、帰国後、1980年より東京大学薬学部助教授、JT 副所長、星薬科大学学生化学教室教授、国立医薬品食品衛生研究所、医薬品医療機器審査センター長、PMDA 理事兼審査センター長を歴任され、1991年に日本薬学会奨励賞、2008年には Drug Information Association Outstanding service Award を受賞されました。現在はシニア・アドバイザーとして活躍され、PMDA の審査業務の発展に尽力されています。

先生のご専門は、当初生化学・免疫学でしたが、現在は医薬品医療機器の評価のためのレギュラトリーサイエンスです。レギュラトリーサイエンスとは「基礎及び応用科学の成果を社会にとって最も望ましい姿に調整すること」を目的とする科学です。社会活動全般に関係する学問であり、将来の医療人を目指す皆さんにとって医薬品や医療機器の評価の考え方は大変参考になるでしょう。多数の方々のご来聴を歓迎いたします。

問い合わせ先:岩手医科大学共通教育センター 019-651-5111(内)5011